酒田市社会福祉協議会会報（全戸配布）

ふれあい

第18号
平22.6.15

題字・川口遊魚さん

赤い羽根共同募金配分事業 **子どもまつり ざっこしめ大会**

もくじ

●平成22年度事業計画・会費納入のお願い …… ❷
●日本赤十字社費の納入のお願い …… ❸
●地域福祉ニュース（平田支部だより） …… ❹
●学区・地区社会福祉協議会の活動（広野・一條） …… ❺
●われらボランティア …… ❻
●より暮らしやすい地域への第一歩 …… ❼
●ボランティア活動中の保障はありますか？ …… ❼
●防災メモ・今！地震が起きたら …… ❼
●お知らせ …… ❽

【発 行】
社会福祉法人 酒田市社会福祉協議会
〒998-0864
酒田市新橋二丁目1番地の19
酒田市地域福祉センター内
☎23-5765　FAX24-6299
E-mail：shakyo@sakata-shakyo.or.jp
ホームページ：http://www.sakata-shakyo.or.jp/
八幡支部 ☎64-3765・FAX61-1214
松山支部 ☎62-2843・FAX62-2841
平田支部 ☎52-2260・FAX52-3727

赤い羽根共同募金の配分により発行しています。

あうまちに 福祉協議会

皆さまからの会費をもとに活動している
充実に取組んでまいります。

地域福祉事業

●**新・草の根事業**
住民同士の支えあいをもとに、住みなれた地域で安心してくらせる“まち”を守り・つくり・育てることをめざし、次のような事業を行います。

① 地域での見守り（ネットワーク）
② 合同研修
③ ふれあい老人給食
④ あんしん相談
⑤ いきいきサロン
⑥ 介護予防講座

●**福祉バスの運行**
●**地域福祉センターの運営**
●**老人福祉センター**（八幡やまゆり荘）
●**会報ふれあい発行**
●**ホームページ更新**

●**安心生活創造事業**（新しい事業です）
（７ページをごらんください）

●**生活福祉資金貸付**
所得の低いご家庭や、失業などでお困りの世帯への貸付です。

●**福祉サービス利用援助事業**
認知症などで判断能力の十分でない方の日常生活の金銭管理などを行います。

●**赤い羽根共同募金**
施設・団体への活動費配分（法人保育園、障がい者小規模作業所、学童保育所など）
歳末たすけあい運動

●**赤十字活動への協力**
火災見舞い金・救援物資のお届け

●**心配ごと相談**
毎月第１・３火曜日　９時半から15時
地域福祉センター（新橋２丁目1-19）

●**第２次酒田市地域福祉活動計画**（仮称）
今後５年間の社会福祉協議会活動指針を策定します。

●**災害時ボランティアセンター立上げ訓練**

●**学区・地区社協事務局職員養成講座**（仮称）

会費納入のお願い

日頃、皆様には地域福祉推進に格別なるご支援ご協力をいただき誠にありがとうございます。

さて、社協合併時の大きな課題でありました会費の統一が、３ヵ年にわたる検討協議、周知期間を経て実現し、平成22年度より、新会費でお願いする運びとなりました。これもひとえに関係各位のご尽力と心より感謝申し上げます。

新統一会費は

1世帯　500円

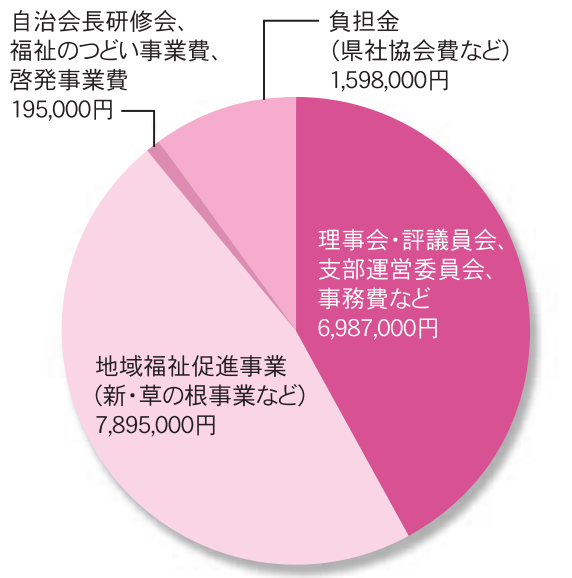
となります。また、八幡、松山、平田地区については独自事業に充てる百円が上乗せになります。会費は新・草の根事業や社協運営費（人件費には充てません）に使われる大切な財源です。

会費納入につきまして皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

社会福祉法人
酒田市社会福祉協議会
会長　加藤　勝記

皆さまからいただいた会費（1世帯500円）は、このように使わせていただきます

総額16,675,000円

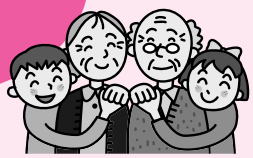


▲港南学区介護予防講座"認知症を防ごう（寸劇）"

ともにささえ 酒田市社会

酒田市社会福祉協議会は、民間団体です。今年度も福祉事業の

平成22年度 事業計画



介護保険サービス

- 訪問介護（ホームヘルプサービス）
- 通所介護（ディサービス）いずみ・松山
- 居宅介護支援（ケアプラン作成）
- 地域包括支援センターにいだ

▼デイサービスセンターいずみのお花見会

◀南遊佐地区介護予防講座"うちわを使った音楽療法"

日本赤十字社

社員の藤原紀香さん

人間を救うのは人間だ。命を救う、力を合わせよう。

日本赤十字社は、国内外の災害救護活動、献血、救急法講習会などの事業を行っています。これらは、皆さまからの社費でまかなわれています。

1世帯　700円のご協力をお願いします。

▲いざ！というときのための救急講習

日本赤十字社山形県支部
酒田市支会　☎23－5765

つどうことで支えあう

■平田支部だより■

酒田市社会福祉協議会平田支部は、平成21年4月から5つの地区社協で地域福祉活動を展開しています。大きな特徴としては、地域福祉事業をより円滑に、かつ協働して進めるために「平田地区社会福祉協議会連絡会」を設立していることです。各地区社協の、会長・副会長・福祉部長・事務職員で構成し、「新・草の根事業」についての情報交換や課題などを話合っています。

情報を共有し、お互いを刺激しあいながら、「安心して暮らせるまちづくり」を進めています。

22年度の重点取り組み事業に、「見守りネットワーク支援事業」の対象者の整備があります。自治会長、民生委員・児童委員、福祉部長などが共通理解を図り、地域で孤独死などの事故を防ぐ見守り活動の基礎固めを行うことです。地区連絡会をとおして各地区社協の意識が高揚しています。

サロン運営は自分たちで

また、平田地区の特徴として、「ふれあい・いきいきサロン」活動があります。39箇所で行なわれており、自分たちで内容を決め、集まりたい時に集まり、講話を聞いたり、スポーツでのふれあいを楽しんだり、時には福祉バスで出かけ研鑽を深めたりしています。年度当初に「ふれあいサロン傷害補償」に加入し、安心して活動が出来るようにしています。

団体活動も活発に

酒田市平田遺族会では、平成21年度に、長谷部久雄会長が県知事感謝状を、また、東海林正副会長が県会長賞をこれまでのご功績により授与されました。

老人クラブは13の単位クラブがあり活発に活動を行っています。昨年度には、全国老人クラブ連合会会長より「優良老人クラブ連合会」表彰を授与されました。酒田市老人クラブ連合会平田支部総会が4月16日に開催され、席上で、14組の「おしどり金婚さん」が顕彰されました。また、10名の方に会長感謝状が授与されました。

平田身体障害者福祉協会では、4月22日に総会が行われ終了後に酒田市福祉課障がい福祉係より、「福祉制度あれこれ」と題して講話をいただき有意義な研修会を行いました。

◀松田学長の演奏で校歌を歌う

▲こんなおもしぇ学校はじめでだの
樽石大学（村山市）に一日入学：いきいきサロン本宮

▼ひとりぐらしの方々“なごみ会”のお花見会食

●平田地区サロン●

No	地区	サロン名	No	地区	サロン名	No	地区	サロン名
1	小林	小林極楽サロン	14	備畑	緑サロン備畑	27	郡山	郡山サロン耆宿の会
2	西坂本	さくらサロン山元	15	鹿島	サロン鹿島	28	桜林	さわやか桜林
3	山元	弘道サロン	16	丸山	サロンまるやま	29	桜林興野	桜林興野いきいきサロン
4	山元	三栗谷サロン	17	道屋敷	道屋敷ふれあいいきいきサロン	30	石橋	石橋ほがらかサロン
5	田沢新田	田沢新田いきいきサロン	18	吉ヶ沢	吉ヶ沢すこやかサロン	31	天神堂	やすらぎサロン天神堂
6	楯山	やすらぎサロン楯山	19	本宮	いきいきサロン本宮	32	泉興野	いきいきサロンいずみ
7	南田沢	ニコニコサロン南田沢	20	円道	円道ふれあいサロン	33	堀野内	堀野内さわやかサロン
8	元田沢	なごやかサロン元田沢	21	山谷	山谷わいわいサロン	34	三之宮	三之宮サロン
9	円能寺	円能寺サロン	22	山谷新田	ミスミふれあいサロン	35	飛鳥	ふれあいサロン・アスカ
10	沖	愛愛サロン沖	23	新山	ほほえみサロン新山	36	砂越	砂越ふれあいサロン
11	進藤	ひめ沼サロン進藤	24	楢橋	しあわせサロン楢橋	37	砂越駅前	砂越駅前ふれあいサロン
12	中里	杉と清流の里サロン中里	25	山楯	山楯欅サロン	38	砂越緑町	サロン緑町
13	笹山	笹山サロン	26	中野目	サロン中野目	39	身障協会	あいあいサロン

みんなが不安のない暮らしに…

学区・地区社会福祉協議会って？

高齢者や障がいのある方々、子どもたち……一人ひとりが不安のない暮らしをするために、学区・地区社協が身近な地域で活動しています。見守りやちょっとした声かけをはじめ、緊急のときの連絡など、同じ地域に住む人同士の支え合い活動です。

▲世代間交流も地域福祉の柱

地域福祉は声かけが基本

広野学区社会福祉協議会
会長　大川　巌

「参加者の生き生き輝く目に圧倒される」広野学区社会福祉協議会の行事での講師の皆さまの声をよく聞きます。そのたびに主催する事務局は安堵の気持ちを味わっています。

介護予防は活動の柱

今年の事業についても、具体的な検討に入っています。特に介護予防講座は、元気な中高年を育む地域づくりをめざしての活動の柱です。これまでの総括の中から、講座内容の再検討を進めました。回数をこれまで同様8回とし、親睦交流をかねてのバス研修をはじめ、好評であった音楽セラピーも盛り込まれます。

ともしび会もさらに発展を

会員の相互扶助と福祉施設の慰問と奉仕活動を続ける「広野ともしび会」の活動も、広野学区社協の特色となっています。今年はさらなる会員拡大を目標にし、仲間づくりを進めます。

民生委員・児童委員の皆様と福祉協力員との相互協力での「声かけネットワーク」活動も現代の世相のなかでは、地域福祉活動の軸となっています。食生活改善推進協議会の協力で、独居高齢者への月一回の配食も「声かけネットワーク」の具体的活動のひとつであります。

協力員は子どもにも声かけ

学区社協組織の骨格ともいえるのが、福祉協力員で、日常的に集落内の該当者をはじめ、子どもたちにも声かけを行うよう、申し合わせをしています。福祉活動は地域の安全・安心の灯として、さらに大きく広がっていくことを期待しながら活動を続けています。

▲施設入居者も参加。広野学区福祉のつどい

ふれあいの輪を広げよう

一條地区社会福祉協議会
会長　土井　棟治朗

一條地区は、旧八幡町の西端でしたが、酒田市に合併して酒田市の東端になりました。農村部と酒田市街へ通勤する家族と二種類が混在する地域で、東側は山に接しています。

見守りは事業の要

新・草の根事業の見守りネットワーク事業は、独り暮らしや老夫婦世帯も多くなり、これらを対象に、円滑に運営されています。

夏祭りに高齢者を招待

ふれあい給食では、配食と一條コミセンの夏祭りに高齢者を招待するのと組み合わせて行い大変喜ばれました。

独自の取組みでサロンを

いきいきサロンは、一條地区11区の各公会堂などで実施し、高齢者の閉じこもり防止対策の話合い、世代間交流、軽スポーツなど、地域に貢献できる事業を展開しています。自治会によっては、天童へさくらんぼ狩りや鳥海山荘へ研修懇親会なども実施しています。

今後も助け合い、一條地区のふれあいの輪が広がるよう頑張っていきます。

▲まごころ込めて、老人給食調理中

われらボランティア

地域でボランティアをしている団体を紹介します

楽しみながらをモットーに

東北公益文科大学
ボランティアクラブ部長
齊藤 啓司（三年）

私は地域の多くの人たちとの出会いが欲しいと思い、公益大に入学してすぐにボランティアクラブに入りました。楽しみながら活動をしていくことをモットーとして、これまでに24時間テレビ募金活動、鶴岡養護学校の子どもたちとの交流、児童館で子どもの遊び相手、小学生を対象にプラバンキーホルダー作りやマイバッグ作りなど40人のメンバーで、さまざまな活動に積極的に参加してきました。

たくさんの人とのつながり

ボランティアクラブに入ったことで、大学では先輩や後輩とのつながりを持つことができ、充実した大学生活を送っています。また、活動を通して地域の幅広い年代の人たちと会うことができました。

ボランティアに行った先では、みんなの笑顔を見るとうれしくなります。ボランティアがきっかけで出会えた人とのつながりを大事にして、これからも楽しむことを一番にして、ボランティアに参加していきます。

◀24時間チャリティ募金

▲マイバック作り

▲児童館で思いきり遊んでます

にこっとではこんなことをしています

NPO法人にこっと
理事長 片桐晃子

◆保育事業

・一時保育（子どもの年齢に関係なく一時間四〇〇円）
・出張保育・ベビーシッター派遣

◆にこっと広場の運営（就学前の子どもと保護者が遊べる施設）
開館午前9時～午後5時
（月曜・GW・年末年始は休み）
無料で利用できます。

◆にこママショップの運営（子育て中のママの作品を展示・販売）

中通り商店街にある「にこっと広場」は、連日かわいい声が響きわたっています！

皆さまの来館をスタッフ一同お待ちしております。

◆連絡先

酒田市二番町7－8
☎・FAX 23－6330

"インターネットで検索してね"

にこっと広場 検索

一時保育を頼みたい。
広場に遊びに行きたい！
にこママショップに出品したい。
買い物したい。

▲一時保育の様子（初めての離乳食）

▲作って食べよう！（サンドイッチパーティー）

▲「にこっと広場」の4周年まつり。公益大のお姉さんもお手伝い！

安全なくらしのために

より暮らしやすい地域への新たな一歩

酒田市が全国52のモデル市町村として厚生労働省から指定を受けた「安心生活創造事業」による訪問活動が始まりました。

この事業は介護保険などの制度利用の対象とならず、親族などの支援が受けられない高齢者世帯の方などが、地域で安心して過ごすことができるよう定期的な訪問を行い、「見守りや買物支援（情報提供）」を行うもので、先駆的取り組みについて全国へ向け情報発信を行います。

浜田・若浜をモデル地区に

このモデル市町村の指定を受けた酒田市では、昨年度、市内でも高齢化率が高い地区のコミュニティ振興会と協議の上、浜田学区と若浜学区を対象地区として設定し、定期訪問が必要な対象者を選定するアンケート調査を行いました。

この結果を受けて、対象とされた方々に対して酒田市社会福祉協議会の職員が訪問し、定期訪問の同意をいただいた方から訪問を実施しています。

見守りネット強化も期待

各学区・地区では地域のみなさまによる主体的な取り組みとして「見守りネットワーク」が組織されています。今回の「安心生活創造事業」による見守りは、直接訪問することが原則とされており、さりげない見守りが多い「見守りネットワーク」を強化するものと位置付けられています。また訪問先で直接みなさまからお話を伺うことで、対象地区での生活課題の分析が進み、その解決のための新たな〝しくみ〟が生まれることも期待されています。

拝啓　ボランティア活動をされる皆様へ　活動中の保障はありますか？

■補償の対象

・ボランティアが活動中にケガをした。

・ボランティアが活動中に他人にケガをさせたり物を壊した。

■補償の期間

加入申込手続き完了日の翌日～平成23年3月31日

■掛金

２８０円（年額）

他に天災対応タイプもあります。

保険の種類	Aプラン
死亡保険金	一四一八万円
後遺障害保険金	一四一八万円
入院保険金日額	七〇〇〇円
通院保険金日額	四五〇〇円
賠償責任保険	五億円限度

※くわしくはお問合せください。

酒田市社会福祉協議会

八幡支部　☎23－5765

松山支部　☎64－3765

平田支部　☎62－2843

☎52－2260

防災メモ

今！地震が起きたら

■運転中

・減速し左側路肩に車を寄せる。

・ラジオで情報を聞く。

・カギをつけたまま徒歩で避難。

■スーパーマーケットなどで

・商品棚から離れ、買物カゴで頭を保護し、低い態勢に。

・エレベーターは使わない。

■家で

・座布団などで頭を保護し、机の下にふせる。

・窓を開け、逃げ道を確保する。

・コンロに鍋をかけていても、やけどの危険があるので無理して火を消さない。

・就寝中は体を丸め布団に潜る。

会報 ふれあい 平成二十二年六月十五日 第18号 編集発行／社会福祉法人 発行責任者／加藤 勝記

おしらせ

◆福祉の仕事相談会

福祉の仕事や資格取得に関する相談に応じます。

●月日と場所

6月23日(水) ハローワーク鶴岡
6月24日(木) ハローワーク酒田
7月8日(木) ハローワーク酒田
7月14日(水) ハローワーク鶴岡
7月22日(木) ハローワーク酒田
7月28日(水) ハローワーク鶴岡

●時間／午前10時から12時
午後1時から3時

※予約は不要です。総合受付においでください。

●問合せ／山形県福祉人材センター
☎023-633-7739

●ホームページ／http://www.fukushi-work.jp

希望の求人に自宅から応募できます。データは毎日更新されます。

◆心配ごと相談

質問 どんなことが相談できるの？
➡答 日常生活のあらゆる相談に応じます。

質問 だれが相談にのってくれるの？
➡答 おもに人権擁護委員の方々です。

質問 だれにも知られたくないのだけど……。
➡答 秘密は守られます。安心して相談してください。

質問 お金はかかるの？
➡答 無料です。

質問 いつ、どこであるの？
➡答 毎月第1・3火曜日
午前9時半から午後3時
酒田市地域福祉センター(新橋2-1-19)
気軽にご相談ください。 ☎23-5765

酒田市社会福祉協議会 会報"ふれあい"の編集委員です

委員長	丸岡誠一	伊藤秀夫
副委員長	今田武	片桐晃子
	八木安廣	高橋正和
	江口暢子	

◆生活支援員を募集します

「通帳を置き忘れてしまう」「ふだんのさまざまな支払いがむずかしい……」そんな方々に生活費を届けたり、代わりに支払をする、「福祉サービス利用援助事業生活支援員」を募集しています。支援員は、酒田市社会福祉協議会と契約を交わした利用者について、支援計画に基づき、預金の払戻しなどの支援を行います。これらの支援につき1回当たり1,300円の活動費が支給されます。

詳しくはお問い合せください。

酒田市社会福祉協議会 ☎23-5765

生活支援員よりひとこと

活動を始めて5年になりました。回を重ねるうちに、緊張がほぐれ信頼関係が生まれてきました。「待ってたよ」「ありがとう」と言われるとき逆に私の方が力を頂いています。

日常のお金の出し入れを通じ、利用者の皆さんが抱える問題を社協につなぎ、解決へのお手伝いができればと思っています。そのためにも、相手の言葉を十分に聴き、寄り添っていく姿勢を大切にしたいと思います。

菅原幸子

◆あたたかい♥ご寄付ありがとう

佐藤ふじ子様(飛鳥) …… 5,000円
酒田市遊技業協同組合様 …… 636,450円
山形県中小企業協同組合様 …… 車いす1台

※22年3月1日から5月10日受付分

◆車いすをお貸しします

通院や旅行、散歩などにいつでもご利用いただけます。貸出期間は7日間です。

◆赤い羽根共同募金を活用ください。

先駆的かつ多様な、民間社会福祉活動の立ち上がりを含む事業費を配分します。

- 配分額 総事業費の3/4で、30万円限度
- 22年度の募金で、23年度事業となります。

くわしくはお問い合せください。

山形県共同募金会酒田市支会 ☎23-5765

地球にやさしい再生紙を使用しています